

3/23 介護の悩みや課題を共有

町地域包括支援センター主催の家庭介護講座が3月23日、地域福祉センターで開かれ、町内の介護者など40人が参加しました。講話で北海道男性介護者と支援者のつどいの小番一弘事務局長は、母親を介護するため仕事をやめて東京から札幌に移り住んだ経験などを語り、その後、参加者は4班に分かれてグループ討議を実施。活発な意見交換で介護の悩みや課題を共有していました。



3/27 元気にピンポン、卓球教室

町教育委員会主催の春休み小学生卓球教室が3月27日から29日までの3日間、スポーツセンターで行われ、小学生20人が北見市卓球協会の小田央朗さんから指導を受けました。ラケットの持ち方や構え方、打ち方などの基本技術に加え、最終日にはトーナメント方式でのミニ大会なども開催。参加した児童は「試合では負けたけど、ボールを打つのは楽しかった」と満足そうでした。



4/5 熱戦、春季ミニバレー大会

春季町民ミニバレーボール大会が4月5日に開幕し、会場のスポーツセンターでは選手たちが熱の入った試合を展開しています。今大会には、混合の部に8チーム、女子の部に6チームがエントリー。リーグ戦の初日となったこの日、選手たちは、絶妙なトスから鋭いスパイクを放ったり、息の合ったブロックを見せるなど、気持ちの良い汗を流しながら仲間との交流を楽しんでいました。



4/8 ドライバーへ慎重な運転求め

4月6日から15日までの「春の全国交通安全運動」に伴う街頭啓発が、ぼっぼ前交差点付近で実施されました。この日は、町交通安全協会や女性会議の皆さんが街頭に立ち、「旗の波」による啓発運動を実施。特に、新入学期の子どもたちの事故防止や、スピードの出し過ぎ防止についてドライバーたちへ強く呼びかけました。なお、置戸町内の交通事故死ゼロ4,000日達成は9月14日です。

